

材料 (清原10cmぬい)

かぎ針5号対応毛糸

実 2つで90m程度

茎・葉 20m程度

用意するもの

かぎ針5/0号 とじ針

実の編み方補足 (3枚目参照)

今回は6段目から首を通すために

4目空けましたがお手持ちのぬいに

合わせて調節してください

Bタイプは体から入れるタイプなので

ぬいの体に合わせ6段目を

調節してください

B

実の編み方(A・B共通)

6・7段目以外立ち上がりくさり2目

- 1段目 わの作り目をし中長編み3目の玉編み、くさり編みを6回
- 2段目 1段目で編んだ全てのくさり編みの目に中長編み3目の玉編み1回・くさり編み1回を2回
- 3段目 2段目で編んだ全にくさり編みの目に中長編み3目の玉編み1回・くさり編み1回を2回、
中長編み3目の玉編み1回・くさり編み1回を交互に繰り返す
- 4・5段目 全ての目に中長編み3目の玉編み1回
- 6段目 立ち上がりを編まず最初と最後の2目のみ引き抜き編み、他全ての目に中長編み3目の玉編み1回
- 7段目 裏返し引き返し編み最初2目は引き抜いて、他最後2目を除いた全ての目に中長編み3目の玉編み1回

Aの編み方

全て立ち上がりくさり2目

- Aの8段目 往復編み7段目で編んだ全ての玉編みの上に中長編み3目の玉編み1回
- Aの裾1段目 今まで編んできた段1目に対して中長編み3目の玉編み1回・くさり編み1回
- Aの裾2段目 往復編み裾1段目で編んだ全てのくさり編みの目に中長編み3目の玉編み2回

Bの編み方

全て立ち上がりくさり2目

- Bの7段目 7段目を編みくさり編み8目でもう片方に引き抜いて繋げる
- Bの8段目 往復編みくさり編み部分は1目飛ばしで中長編み3目の玉編み1回
他全ての目に中長編み3目の玉編み1回
- Bの裾1段目 編む向きを変えるため少し長めに糸を引き出し裏から7段目に編んだくさり編みに引き抜き
他全ての目に中長編み3目の玉編み1回くさり編み 1回
- Bの裾2段目 往復編み裾1段目で編んだ全てのくさり編み目に中長編み3目の玉編み2回

後頭部から編んでいます

8・・・←・・・1 段

↓

8段目が編み終わったら
頭頂部を下にして
裾もそのまま編みます

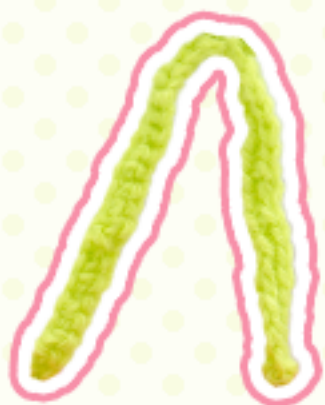


Aの首部分に通す紐は
毛糸の場合くさり編み60目程度
リボンを通して可愛いです
裾1段目の部分に通しやすいです

くぎの編み方

1段目 くさり編みをお好きな長さ編む
今回は60目編みました

2段目 全てのくさり編みの裏山にこま編み
お好きなコード編みで編んでみてください



葉の編み方

1段目 くさり編みを20目し18目の裏山に引き抜く

2段目 くさり編み半目を拾い、こま編み2回
★(中長編み2・長編み2・中長編み2・こま編み2)を2回し
くさり編み2回・1段目1目の裏山に引き抜き、こま編み2回
★をもう半目にも2回する



葉の補足

開始位置

←編む方向



全て糸処理をして葉を茎の真ん中の位置にとじ針で縫い込む
茎の最初と最後の目に毛糸を通し実の頭頂部にとじ針で差し込み糸処理
玉止めや硬結びを使いながら玉編みの裏側に糸端をとじ針で縫い込むと綺麗に見えます

POINT

実本体6段目補足

1目め 5・6段目まで編む方向←

8段目 . . . ㊦ ㊦ ㊦ ㊦

往復編みで編む方向が←になります

7段目 . . . ㊦ ㊦ ㊦ ㊦

引き返し編みで方向が→になります

6段目 . . . ㊦ ㊦ ㊦ ㊦

5段目 ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦

エジング、ふち編みはいろいろ工夫できます
今回は

A 立ち上がりくさり2目で
全ての目に(中長編み・くさり編み)×3回

B 1周32目の場合
くさり2回、一目飛ばし中長編み3目の玉編み
くさり3回、一目飛ばし引き抜きを一周
2段目はくさり3目、1目飛ばし引き抜きを一周

Aが付けている花はわの作り目をし

1段目 立ち上がりくさり2目
(中長編み、くさり編み)×5
2段目 わを引き締め立ち上がりくさり2目
1段目のくさり編み部分に
中長編み3目の玉編み
くさり3目編みでその目に引き抜き
を5回繰り返す



編む方向←

